# 国際事業戦略グローバル経営の推進

2023年11月16日 専務取締役 国際事業統括 国際事業部長 山崎 剛司



## 目次

1

国際事業部実績(上期連結·通期予想)

2

2023年度事業戦略進捗

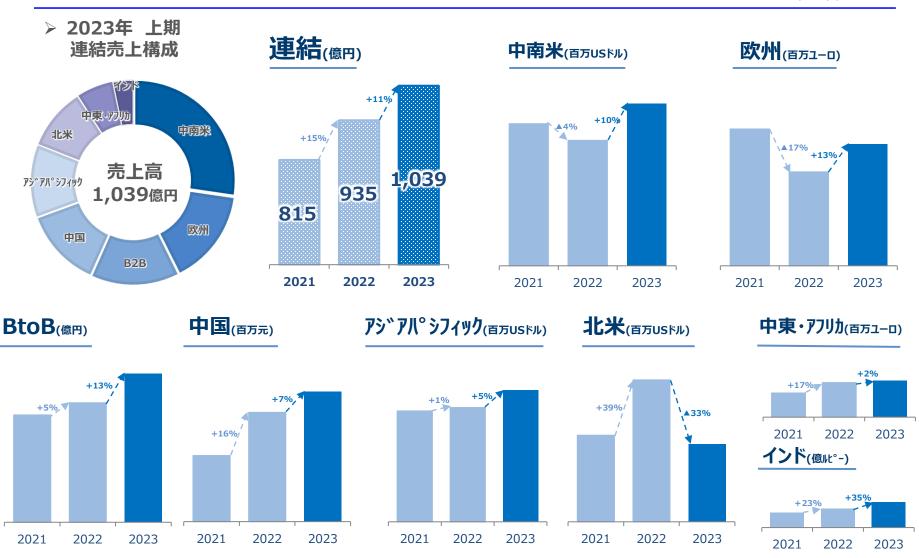


## 国際事業部 上期実績(連結)

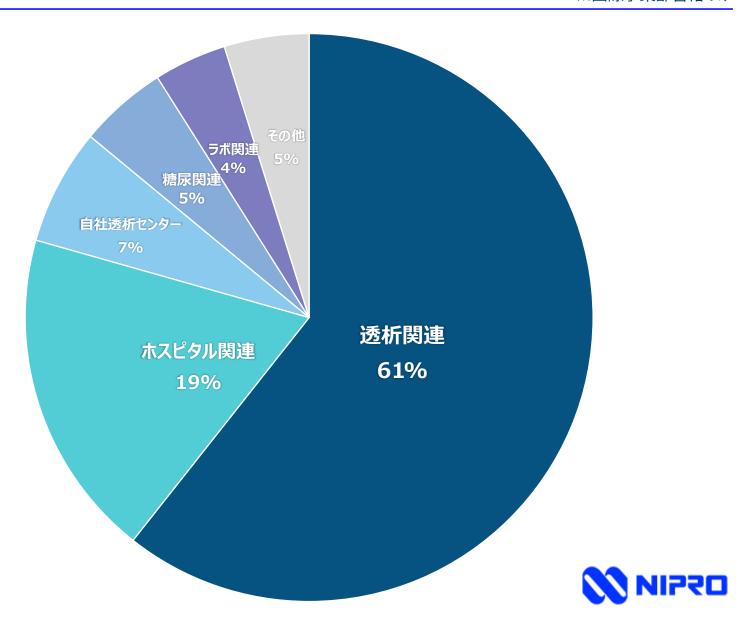




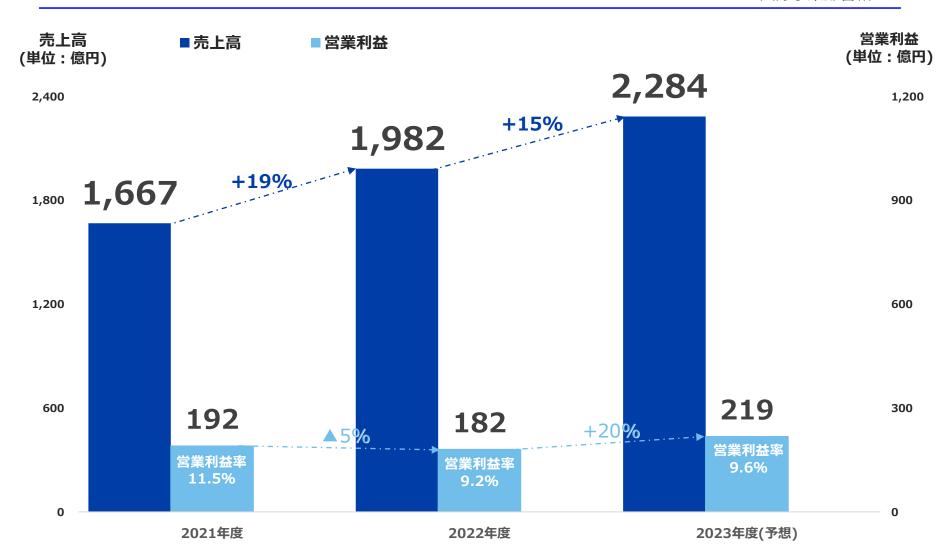
### 国際事業部 -地域別上期売上推移-



## 国際事業部 商品構成 - 2023年度上期売上実績(連結) -

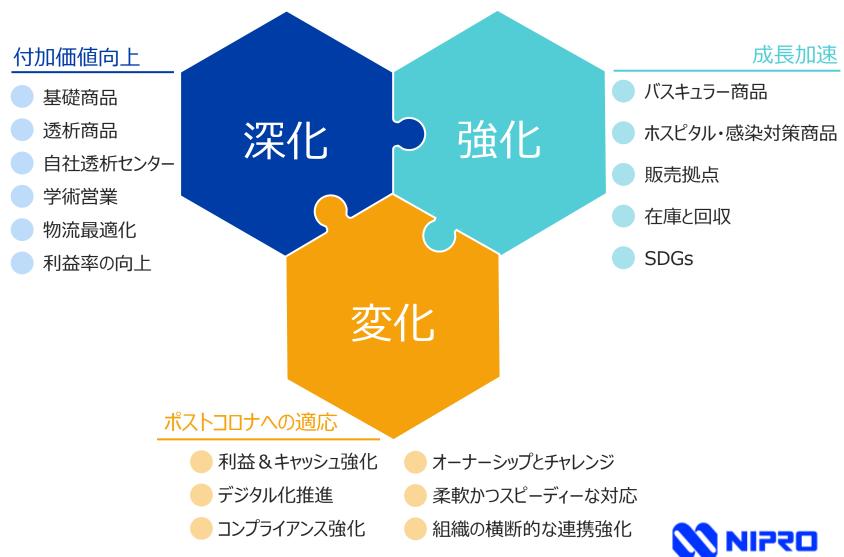


## 国際事業部 通期実績·予想(連結)





## 2023年度事業戦略



## 透析関連事業

### 大手透析プロバイダーとの米国向け供給契約更新

- 1. 消耗品購買数量の大幅増加
- 2. 透析装置の本格導入
- 3. 長期パートナーシップ強化(新技術導入など)

### 供給しているニプロ製品



## 糖尿関連事業

### インスリン針のビジネス拡大

- GLP-1注射剤投与にも活用
- 肥満症への適用開始
- プレフィルド注入器とのキット包装形態開始
- → インスリン針への需要急拡大
- → 2023年度以降、継続的に設備投資実行





## バスキュラー事業

## 米国Transcatheter Cardiovascular Therapeutics 2023 出展 (2023年10月24日~26日 会場 サンフランシスコ)

米国にて毎年開催される約1万人規模のインターベンション関連学会に参加 ブース出展のほかNIRS-IVUSに関する臨床研究結果が発表された







ブース出展

オランダ・Claessen医師による研究発表

異なる2種の血管内画像診断機器(NIRS-IVUS/OCT)を持つ強みを活かした販促活動展開 NIRS-IVUSの予防的医療に於ける価値創造を医学界と連携し更に訴求する



## 感染対策商品 – イオンレス® (次亜塩素酸水) CLFine 🏃



### 中国・中南米に於いてセミナーを開催

### 中国(上海)

開催日:6月2日(金)

参加者: 約2,000名(病院関係者他)

\*展示会参加者:6,000名

ランチョンセミナー 約2,000名の聴講者

### パナマ

開催日:7月13日(木)

参加者:約40名(病院関係者他)



セミナー

#### エルサルバドル

開催日:8月31日(木)

参加者:約100名(病院関係者他)



埼玉医薬品研究所 川村所長

空気・空間除菌が出来る新商品コンセプトを海外でも普及すべく、 日本の感染症対策トップドクターと連携し、中国、中南米に於いて商品セミナーを開催 中南米では真菌(カンジタアウリス)の感染対策への関心を高め、販売活動継続



## 自社透析センター事業拡大







## サプライチェーン強化

ロジスティクス サプライ 安定供給 強化 マネジメント強化 サプライチェーン PSIマネジメント 地産地消 ネットワーク 安全在庫管理 最適化 デジタルトランスフォーメーション データ可視化 / 在庫分析 / SCM業務のIT促進



## 国際事業部 海外拠点

(2023年9月末現在)

## 6地域統括会社、57ヶ国に171拠点

